

女性	高齢	外国人
兼業等	生産性	その他

HILLTOP株式会社

③生産性を見つめ直した事例

所在地：京都府宇治市大久保町成手1-30 創業：1980年
 資本金：3,600万円 従業員数：90人 事業概要：製造業（精密機械部品等の試作加工・製造・販売等）

- 多品種小ロット生産で利益をあげる体制にすることが課題。受注から部品製作・納品まで全てにおいてITを駆使。
- 多くのプロセスが自社開発ソフトでデジタル化され、多品種単品の24時間無人化稼働を実現。

（きっかけ）
 取り組み前

脱量産・脱下請・脱肉体労働

- ✓ 先代の頃は典型的な「3K」の鉄工所であったが、鉄工所から脱却し、試作開発案件に代表される**多品種小ロット生産で利益があがる体制を構築**したかった。
- ✓ 現副社長が25歳のころ、**量産仕事を一切やめる**ことを先代に進言。売上の8割を占めていた自動車関係の下請けの単純量産の業務を一切やめ、借りていた機械設備一切を返却。
- ✓ **若手・新ビジネスモデル構築に携わる人材**がほしかった。

取り組み後（効果）

ルーチンワークは機械に、人は知的労働を

- ✓ アルミに特化した多品種小ロット生産、**24時間無人加工を実現**。
- ✓ オリジナル生産管理システムにより、**大量生産のルーチンワークは機械で、人は人にしかできない知的労働に変えた**。これらにより、**下請けからの脱却を果たすと共に、若い人材を採用・定着させられる企業**となっている。
- ✓ **試作開発や装置開発まで手がけるようになり、最適・最短の工程を構築し、高難度のものをスピーディに製作できる**ようになった。
- ✓ **熟練者のノウハウ（暗黙知）がデータベース化されており、個々の技量に関係なく、誰もが完成度の高い加工ができ、生産性が格段に安定した**。

取り組み内容や仕組み

設備投資

- ✓ **斬新な社屋を建築し、広く明るい空間で仕事ができるよう工夫**。
- ✓ **NC旋盤やマシニングセンターを早くから導入**。

IT化

- ✓ アルミニウム加工品の生産で「**職人のノウハウ**」をデータベース化し加工技術の標準化に成功。
- ✓ **情報のデジタル化を通じ社内ネットワークによる情報の一元管理、進捗管理など高効率生産体制を実現した当社独自の生産モデル「HILLTOP System」を構築**。

システムエンジニアの採用

- ✓ システムエンジニアを代々採用し、定期的に入れ替えるようにし、イノベーションを連鎖的に生み出す仕掛けとした。



同社HPより